

平成25年度(2013年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)  
国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述(問題用紙は4ページ、設問は14問あります。)

第1ページ

以下の設問1～14から2問選んで、日本語で回答しなさい。そのうち、少なくとも1問は第1志望講座から選ぶこと。

多元文化論講座

1. 昨年、フランス・アヴィニョンのある展覧会で、「尿の中に浸された十字架像を表現する」写真作品が、その展示に抗議する人たちによって破損され、その後、激しい論争が生じている。ありうる論評を想定し、賛否両論それぞれを展開しなさい。
2. 現代の資本主義とそれを支える考え方は急速に地球上を覆い、伝統的な暮らしを続けてきた地域にまでその影響が及ぶようになってきている。近年、資本主義の強い影響を受けるようになった地域を一つとり上げ、表面的な変化ではなく、浸透する資本主義の下で生じた新しい思考方法が人々の従来の思考方法へ与えた影響や、その結果として生じた思考方法の変化について述べなさい。

先端文化論講座

3. 2012年ロンドン・オリンピック開催直前の7月、米国選手団の公式ユニフォームが中国製であったことをめぐって、米国民の世論やメディア、さらには何人かの代議士たちから激しい非難が沸き起こった。この出来事について、「スポーツ」、「商業」、「ナショナリズム」という三つの領域に対する各視点を交差させつつ、あなたの考えを述べなさい。
4. あなたは、「清潔さ」とはどのようなものであり、どのような意味や価値を持っていると思いますか。またそう考える理由は何ですか。具体例を挙げて論じなさい。

平成25年度(2013年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)  
国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目: 論述

第2ページ

アメリカ言語文化講座

5. アメリカ合衆国の文学もしくは映像作品には、しばしば、人種・宗教・エスニック上の少数派に対する「非寛容」のテーマが現れる。そのような作品を一つもしくは複数とり上げ、そこに見出される非寛容の事例を、社会的・歴史的背景に照らし合わせて論じなさい。
6. 英語教育におけるリーディング指導の形態について、二つ以上の例を挙げてその特徴を教材との関連性を含めて論じなさい。

東アジア言語文化講座

7. 有標 (marked) と無標 (unmarked) を対立させる有標性 (markedness) の概念は、言語の音韻論から形態論、意味論にわたって応用可能な考えである。この概念が有効な例について、中国語、朝鮮・韓国語、ロシア語のうちから一言語を選び、具体的に論じなさい。
8. 文学の越境は世界的に見られる現象である。中国、朝鮮・韓国、ロシアのいずれかにおける越境する文学の特質について具体例を挙げて論じなさい。

平成25年度(2013年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)  
国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述

第3ページ

ヨーロッパ言語文化講座

9. 次の文章は、ルイス・フロイス著『ヨーロッパ文化と日本文化』(岩波文庫)の内容を紹介した文である。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

あなたが現代版のルイス・フロイスになったとしたら、ヨーロッパの特定の国(地域)や集団に日本の文化の何を紹介しますか。両者の文化的な類似点および相違点を押さえながら、その日本文化を紹介する理由とその歴史的・社会的な意義を具体的に述べなさい。

10. 「旅」がテーマあるいはモチーフとして扱われているヨーロッパの文学作品もしくは芸術作品を一つ選び、その背景となっている時代精神と社会風潮を踏まえて、「旅」の意味について論じなさい。

平成25年度(2013年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)  
国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述

第4ページ

ジェンダー論講座

11. 身体的な性的差異は、しばしば社会的意味を賦与されて本質化されていく。このプロセスについて、具体的に説明しなさい。
12. 災害や戦争などの非常時においてジェンダーとセクシュアリティの問題をどのように考えるべきか。実際の例を示したうえで、あなたの考えを述べなさい。

メディアプロフェッショナルコース

13. カナダの社会学者のマクルーハンは、「コンテンツそれ自体より、伝えるメディアの形が重要である」というメディア論を提唱した。今日、情報を運ぶメディア・ツールは一層多様化し、私たちの情報接触のあり方も変化している。このような状況を踏まえ、「インターネット上で記事を読むこと」と「紙媒体で記事を読むこと」の相違を自分なりの視点で考察しなさい。

※ 視点の例： ジャーナリズム論、広告論、メディア産業論、メディア表現論、コミュニケーション論、メディア文化論、情報行動論など

14. 日本の法律ではインターネットを利用した選挙運動を想定しておらず、選挙期間中はネットメディアの利用は事実上禁止されていると考えられている。そのため選挙運動期間中はホームページの更新やソーシャルメディアの利用を自粛している政治家が多い。しかし、インターネットを利用した選挙運動を認めるべきだという考えも広がっている。インターネットを利用した選挙運動が解禁された場合、どのようなプラスの面とマイナスの面があるか。あなたの考えを述べなさい。